

様式1(主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(12)-エ	離島を支える多様な人材の育成・確保	施策	① 離島の産業・生活を支える人材の育成・確保
			施策の小項目名	○IT人材の育成
主な取組	離島ICT利活用促進事業			
対応する主な課題	①離島においては、少子化に加え若者の流出が著しいことから、本島に比べ高齢化が急激に進展しており、地域産業や地域づくりの担い手が不足している状況にある。このため、離島産業の活力増大や住民生活の質の向上に貢献し、地域を活性化できる人材の育成・確保が課題である。			

1 取組の概要 (Plan)

取組内容		年度別計画				
		H29	H30	R元	R2	R3
離島住民が安心して島に住み続けることができる環境を構築するため、ICTを活用し、テレワーク業務での副業により所得を安定・向上させる。				102人 テレワーカー育成完了人数(累計)	172人	192人
実施主体	県					
担当部課【連絡先】	企画部地域・離島課		【098-866-2370】		離島住民をテレワーカーとして育成	

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況 (単位：千円)

予算事業名 離島テレワーク人材育成補助事業							R2年度		令和元年度活動内容と令和2年度活動計画	
主な財源	実施方法	H27年度 決算額	H28年度 決算額	H29年度 決算額	H30年度 決算額	R元年度 決算見込額	当初予算額	主な財源	OR元年度： コワーキングスペースの整備、テレワーカーの確保・育成、テレワーカーの就業支援、テレワーカー育成プラットフォームの構築、事業効果検証	
							一括交付金(ソフト)	補助	—	—
予算事業名 —							R2年度		令和元年度活動内容と令和2年度活動計画	
主な財源	実施方法	H27年度 決算額	H28年度 決算額	H29年度 決算額	H30年度 決算額	R元年度 決算見込額	当初予算額	主な財源	OR元年度： —	
							—	—	OR2年度： —	

様式1(主な取組)

活動指標名	テレワーカー育成完了人数(累計)				R元年度			R元年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要
実績値	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
	—	—	—	—	102人	30人	100.0%	32,559	順調	活動概要 石垣島・久米島・渡嘉敷島の住民に対して、WEBなどでの研修を実施し、102人をテレワーカーとして育成した。 また、石垣島・久米島でのコワーキングスペース整備、テレワーカーの登録や就業支援を行うサイトの構築、事業効果検証委員会を2回開催することによる事業効果の検証、などを実施した。  進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果 テレワーカー育成完了人数(累計) 計画値:30人 活動実績:102人 判定根拠:計画値の3倍以上の実績のため。 要因:新聞などの広告ツールを活用し事業参加者を募集することで、多くのテレワーカーを登録できたこと。WEBを用いた研修を実施することで、本業が忙しい方も研修に参加できたこと。 取組の効果:離島住民が副業によるテレワークに取り組むことで、所得の向上が見られた。
活動指標名	—				R元年度					
実績値	—	—	—	—	—	—				
活動指標名	—				R元年度					
実績値	—	—	—	—	—	—				
(2)これまでの改善案の反映状況										
令和元年度の取組改善案								反映状況		
—								—		



## 様式1(主な取組)

### 3 取組の検証 (Check)

#### (1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

##### ○内部要因

・ 育成が完了したテレワーカーについて、積極的にテレワーク業務に取り組む方の割合が少ない。

##### ○外部環境の変化

・ テレワークデイズ (国全体で7月末から9月上旬にかけてテレワークを奨励すること) の実施やコロナウィルス蔓延などの影響により、国全体でテレワークが推奨された。

#### (2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

・ テレワーカーのテレワーク業務に対するモチベーションを向上させることや業務への不安を取り除くことが必要である。

### 4 取組の改善案 (Action)

- ・ テレワーカー同士の横の繋がりを強めて、チーム単位で仕事をすることや情報交換を促すなど、モチベーションを向上させる。
- ・ 各テレワーカーに対する面談の実施など、メンタルケアを充実させることで業務への不安を取り除く。



様式1(主な取組)

活動指標名	研修会等参加延べ人数				R元年度			R元年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要
実績値	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
	317人	323人	295人	362人	160人	300人	53.3%	27,851	概ね順調	<p>「地域おこし協力隊」2名を配置し、地域づくり人材・活動の掘り起こしを行うとともに、活動状況等についてとりまとめ、SNS等を活用した情報発信と共有を行った。</p> <p>地域づくり団体の認知度・社会的評価の向上やモチベーション向上のきっかけづくりとして、「沖縄県地域づくり団体表彰」を実施した。</p>
活動指標名	地域づくり団体表彰の実施				R元年度					
実績値	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
	—	—	実施	—	実施	実施	100.0%			
活動指標名	—				R元年度					<p>地域づくり人材間の関係性強化のため、研修会や交流会を開催した結果、延べ160人が参加し、ネットワークづくりに繋がった。また、各地域の地域づくり人材である地域おこし協力隊の定着支援及び活用促進に向け、行政職員を対象にした研修会を開催した。</p> <p>計画値を下回った要因としては、新型コロナウイルスの影響により中止となった研修会等があったことによる。</p>
実績値	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B			
	—	—	—	—	—	—				
(2)これまでの改善案の反映状況										
令和元年度の取組改善案						反映状況				
<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、「地域おこし協力隊制度」の活用を支援するとともに、協力隊員同士のネットワークづくりや地域づくり人材との交流の場の創出、定着支援を目指した研修会を設けるなど、市町村や地域づくり人材と連携した取り組みを行う。</li> <li>地域づくり人材の一つである「地域おこし協力隊」の活動事例及び定着支援については、引き続き離島・過疎市町村に向け研修会や意見交換を通して周知を行っていく。</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>市町村配置の地域おこし協力隊を対象にした起業支援研修等の各種研修会を行うことで各隊員の資質の向上に努めたほか、隊員同士の交流の機会の創出につなげた。</li> <li>行政職員を対象にした研修会を開催し、制度や先進事例の周知に努めるとともに、各自治体のかかえる課題についての意見交換を行った。</li> </ul>				



## 様式1(主な取組)

### 3 取組の検証 (Check)

#### (1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

##### ○内部要因

- ・地域づくりに対する理解や意識に格差があることや、離島や過疎地域などは地理的要因等により、地域づくり人材同士が直接交流することが容易ではない。
- ・地域づくりの中核的役割を担う人材間の交流を基盤として、地域づくり活動を一層広げていくとともに、各主体間の連携・協働による地域づくりの取組につなげる必要がある。

##### ○外部環境の変化

- ・人口減少及び高齢化が進み、地域によっては集落、産業機能の低下によるコミュニティの消滅が課題となっている。
- ・地域の伝統・文化の継承や産業を含む地域内の様々な活動を担う人材が不足し、集落機能の低下が懸念される。

#### (2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

- ・離島・過疎市町村では人口・行政規模が小さいことから、地域全体としてマンパワーが十分とはいえず外部人材の導入等に向けて継続して取り組む必要がある。
- ・地域づくりに継続的に取り組み一定の成果を発揮している活動を積極的に情報発信し広く周知することで、地域おこし協力隊の社会的認知度とやりがいの向上及び他地域等との交流を促進していくことが必要である。
- ・協力隊向けの研修については、ワークショップなどの参加者を主体とした研修や、定着支援を目指したより実践的な研修会の開催など、工夫が必要である。

### 4 取組の改善案 (Action)

- ・引き続き、「地域おこし協力隊制度」の活用を支援するとともに、協力隊員同士のネットワークづくりや地域づくり人材との交流の場の創出、定着支援を目指した研修会を設けるなど、市町村や地域づくり人材と連携した取り組みを行う。
- ・地域づくり人材の一つである「地域おこし協力隊」の活動事例及び定着支援については、引き続き離島・過疎市町村に向け研修会や意見交換を通して周知を行っていく。